

南信州広域連合第6回広域連合会議 結果報告

日時：令和7年9月12日(金) 15:30~16:10

場所：飯田合同庁舎 講堂

【出席者】14市町村長、副管理者

〔JR東海中央新幹線長野工事事務所〕小池所長

〔南信州地域振興局〕宮島副局長

〔南信州地域振興局〕岩下局長

〔飯田建設事務所〕松本次長

〔飯田保健福祉事務所〕岩本所長

〔飯田市長寿支援課〕前沢課長

〔下伊那郡町村会事務局〕岡庭局長

〔飯田広域消防〕下平消防長、新井消防次長兼総務課専門幹、熊谷消防次長兼総務課長

〔環境センター〕松下事務長

〔事務局〕吉川事務局長・滝沢事務局次長兼総務課長

乾地域医療福祉連携課長兼医療福祉連携係長・壬生広域振興係長

渡邊広域振興係企画調整担当専門主査・熊谷庶務係長・幾島庶務係

主事・久保田庶務係主事

1 開会…15時30分

2 広域連合長挨拶

各市町村で防災訓練を行ったと思う。この時期まちづくり懇談会で市内の20地区を回っている。組合未加入者の安否確認をどうするかということが課題提起されている。デジタル技術が発展しているため、それを活用するという提案もされた。各町村でどのような状況なのか教えていただいで参考にしたい。防災は大事なことなので、情報交換ができればと考えている。

3 協議報告事項

(1) リニア中央新幹線について

ア JR東海中央新幹線長野県駅工事事務所から（小池所長）

大鹿村において中央新幹線南アルプストネル新設（長野工区）工事における環境保全計画書の更新の送付・公表を9月3日に行った。小渋川橋梁の工事計画の概要や環境保全計画を公表するもの。阿智村においてリニア対策委員会を9月4日に行い、阿智村の工事の進捗状況の説明を行った。8月23日に飯田市座光寺公民館「子ども科学教室」でのワークショップにリニアのペーパークラフトや缶バッチの制作、超電導リニアの仕組みについて説明を行った。

→質疑等なし

(2) 構成市町村職員共同採用試験について【滝沢次長】～資料 No. 2～

構成市町村職員共同採用試験について資料を基に説明がなされた。

阿智村長：受験者は6人だったが、合格者は2人。残りの4人は地域外などに就職したということか。

滝沢次長：それぞれの自治体で内定を出したが、内定辞退などがあつた。他の就職先に就職したと思われる。

連合長：いろいろと工夫しているが厳しい採用状況。保健師に限らず今年は採用が厳しいという状況かと思う。共同採用試験は来年度も続ける予定なので、要望などがあれば取り入れて進めたい。

(3) 信州木曾看護専門学校地域特定推薦選考結果について【地域医療福祉連携課乾課長】

6月に事務局より8つの高等学校に案内通知を発送し、信州木曾看護学校の担当者が訪問した。9月5日に選考会議を予定していたが、応募者なしという結果だった。平成25年度の制度開始から8名の推薦をしている。南信州広域連合の広報誌では例年9月号で広報しているが、来年度は推薦者募集の前に発行される6月号に掲載をするように見直しを行う。

→質疑等なし

(4) 長野県南部国道連絡会等の秋の要望活動について【壬生係長】～資料 No. 3～

長野県南部国道連絡会ほか秋の要望活動の予定について資料をもとに説明がなされた。

→質疑等なし

(5) 文化芸術活動支援センター運営状況について【吉川事務局長】～資料 No. 4～

文化芸術活動支援センター運営状況について資料をもとに説明がなされた。

登録団体は96団体で、稼働率は20.4%だった。利用時間帯としては午後の利用時間帯が最も多く夜間が最も少ない傾向。

連合長：各市町村でも施設の周知にご協力をいただければと思う。

(6) 飯田広域消防から【熊谷消防次長兼総務課長】～資料 No. 5～

熱中症疑いによる救急搬送の状況について前年同月比で25人多い119人が搬送されていること、約7割が65歳以上の高齢者であり引き続き注意喚起を行っていくことの説明

がなされた。

→質疑等なし

(7) その他

(ア) 南信州いいむす 21 登録判定【壬生係長】～資料 No. 6～

更新 3 件

【株式会社丸宝計器】 (100pt ★×10) 更新

【クロダ精機株式会社】 (71pt ★×8) 更新

【勝間田建設株式会社】 (南信州宣言) 更新

→異議なし。承認となる。

(イ) 後援依頼について【熊谷総務課長補佐】～資料 No. 7～

i 事業名：EMC シンポジウム IIDA2025

開催日時：令和 7 年 11 月 20 日(木) 13 時 30 分～19 時 30 分

令和 7 年 11 月 21 日(金) 9 時～12 時

開催場所：エス・バード B 棟 4 階 経営相談室

趣 旨：EMC 測定技術と EMC の最近の話題と題し、業界等で活躍している方々を招き、講演を行う。

主 催：公益財団法人 南信州・飯田産業センター

ii 事業名：第 7 回航空機システム環境評価試験シンポジウム

開催期間：令和 7 年 12 月 4 日 (木) 14 時～

令和 7 年 12 月 11 日 (金) 9 時～11 時

開催場所：エス・バード大ホール

趣 旨：航空機システムの環境評価試験設備の試験機器の活用促進を図ることや、関係技術者の交流・意見交換等を通じ、航空機システムの評価試験技術の向上などを目的とする。

主 催：一般社団法人航空イノベーション推進協議会 (AIDA) 航空機装備品認証技術コンソーシアム (CerTCAS)、公益財団法人 南信州・飯田産業センター

→異議なし。承認となる。

4 長野県

(1) 南信州地域振興局【岩下局長】

現在の形の長野県の県政が発足してから 2026 年で 150 年を迎える。2026 年 1 年を県全体で盛り上げるために市町村にもご協力をいただきたい。そのための取り組みとして、150 周年記念ロゴの作成を行い、年明け 1 月から記念式典などを行うことを考えている。企業や自治体にも 150 周年にちなんだ企画や事業についてもお願いしたいと考えている。そういった事業があれば、県民文化部に申請をいただくと関連事業として認定させていただく。認定されると冠、ロゴや P R ツールが利用できるようになる。関連事業ではなく、ロゴマークでの使用も可能。趣旨をご理解いただきご協力をお願いしたい。

(2) 飯田建設事務所【松本次長】

特になし

(3) 飯田保健福祉事務所【岩本所長】

先ほど 59 例目の百日咳の患者が確認された。医師会には咳が出たら百日咳を疑って欲しいこと、市町村にもワクチン接種を積極的に行って欲しい旨の連絡を発出する。

阿智村長：百日咳の症状を教えて欲しい。

岩本所長：まさに咳が出る症状。咳が出る一週間くらい前から感染の恐れがある。咳、熱が主体になる。

連合長：小さなお子さんのいる保護者もワクチン接種したほうがいいのか。

岩本所長：大人は推奨していないが、ワクチンとしては効果があるとは思う。

連合長：コロナが増えているという話もあるが。

岩本所長：定点での観測結果は変わっていない。インフルエンザについては長野市では学級閉鎖するくらいの感染が確認されている。インフルエンザは冬のものだったが、気候条件の変更で二峰性となる可能性もあるかもしれない。

5 当面の日程について

10月8日(木)～9日(金) 議員視察研修 [三重県多気町]・[岐阜県白川町]

10月16日(木)～17日(金) 議員視察研修[石川県輪島市]・[石川県小松市]

10月22日(水) 広域連合会議(大鹿村)

6 その他

特になし

7 閉会 16:10